2027年６月期　第１四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月16日

上場会社名　　キュービーネットホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6571　　ＵＲＬ　https://www.qbnet.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）北野　泰男
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　　（氏名）壁谷　勝吉　　（TEL）03-6433-7723

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	7,186	5.5	538	△10.8	480	△12.5	316	△16.6	316	△16.6	256	△40.0
2026年６月期第１四半期	6,809	6.9	603	11.2	549	10.2	379	10.1	379	10.1	427	215.1

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	23.37	23.32
2026年６月期第１四半期	28.74	28.25

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	34,852	15,182	15,182	43.6
2026年６月期	35,719	15,450	15,450	43.3

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	―	0.00	―	40.00	40.00
2027年６月期	―				
2027年６月期（予想）		0.00	―	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,950	6.6	1,700	13.8	1,450	15.5	950	18.3	950	18.3	69.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	13,570,000株	2026年６月期	13,537,000株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	158株	2026年６月期	158株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	13,548,751株	2026年６月期１Ｑ	13,209,930株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しており、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

また、当社は2026年11月17日に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催予定であります。決算説明会の内容については、後日、当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書 …… 5
（３）要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
（４）要約四半期連結持分変動計算書 …… 7
（５）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（６）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間（2026年７月１日～2026年９月30日）は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇に伴う消費者の節約志向が続くなか、原材料価格の高止まりや人手不足を背景とした人件費の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下において、当社グループは、中期経営計画「NEXUS」の３年目として、持続的な成長基盤の強化に取り組んでおります。引き続き、人財投資を通じたサービス品質の向上や、DX投資による店舗運営の効率化を推進するとともに、世界中で「いつもの」をどこででも提供できる体制のさらなる強化に努めております。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上収益は7,186百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は538百万円（同10.8%減）、税引前四半期利益は480百万円（同12.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は316百万円（同16.6%減）となりました。

セグメント別の状況については、以下のとおりであります。

＜国内事業＞

国内事業では、研修期間を経た育成人財の店舗配属の時期が想定より後ろ倒しになった影響はありましたが、出店は堅調に推移いたしました。混雑緩和を目的とした割引制度「ツキイチキャンペーン」の利用条件に変更があったものの、既存店の伸長により、来店客数は前年同期を上回る水準となりました。

この結果、当セグメントの売上高は5,736百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は495百万円（同6.8%減）となりました。

＜海外事業＞

海外事業におきましては、香港及び米国において、価格改定後に一時的に減少した来店客数が回復途上にあり、引き続き顧客基盤の回復に取り組んでおります。シンガポールでは、厳しい競争環境が続くなか、来店客数は回復傾向を維持しております。台湾では、スタイリスト不足に伴う機会損失により来店客数は前年同期比で減少したものの、採用競争力を上げる施策を打つなど人手不足解消を進めております。さらに、カナダ、ベトナム及びマレーシアにおいては、安定的な事業運営に向けた体制の構築を継続しております。

この結果、当セグメントの売上高は1,452百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は42百万円（同40.6%減）となりました。

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間		当第１四半期連結累計期間	
	売上	セグメント利益	売上	セグメント利益
国内事業	5,499	531	5,736	495
海外事業	1,313	71	1,452	42

（２）当四半期の財政状態の概況

①　資産、負債及び資本の状況

当第１四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ560百万円減少し、5,716百万円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の減少658百万円、棚卸資産の増加90百万円等によるものであります。非流動資産は、前連結会計年度末に比べ306百万円減少し、29,136百万円となりました。これは主として、使用権資産の減少341百万円、その他の非流動資産の増加46百万円等によるものであります。その結果、資産は、前連結会計年度末に比べ866百万円減少し、34,852百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ168百万円減少し、6,616百万円となりました。これは主として、営業債務及びその他の債務の増加141百万円、その他の流動負債の減少211百万円等によるものであります。非流動負債は、前連結会計年度末に比べ429百万円減少し、13,053百万円となりました。これは主として、借入金の減少173百万円、リース負債の減少256百万円等によるものであります。その結果、負債は、前連結会計年度末に比べ598百万円減少し、19,670百万円となりました。

資本は、前連結会計年度末に比べ268百万円減少し、15,182百万円となりました。これは主として、利益剰余金の減少221百万円、その他の資本の構成要素の減少70百万円等によるものであります。

②　キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ658百万円減少し、4,002百万円となりました。当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、1,170百万円（前年同期は1,252百万円の増加）となりました。これは主として、税引前四半期利益480百万円、減価償却費及び償却費1,076百万円等の計上に対し、未払費用の減少額364百万円、法人所得税の支払額206百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、200百万円（前年同期は482百万円の減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出132百万円、無形資産の取得による支出39百万円、差入保証金の差入による支出40百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、1,565百万円（前年同期は1,350百万円の減少）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出175百万円、リース負債の返済による支出901百万円、配当金の支払額541百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の業績予想に関しましては、2026年８月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,660	4,002
営業債権及びその他の債権	1,252	1,222
その他の金融資産	3	4
棚卸資産	102	193
その他の流動資産	257	293
流動資産合計	6,276	5,716
非流動資産		
有形固定資産	2,092	2,090
使用権資産	8,288	7,947
のれん	15,430	15,430
無形資産	341	371
その他の金融資産	2,197	2,160
繰延税金資産	837	836
その他の非流動資産	254	300
非流動資産合計	29,442	29,136
資産合計	35,719	34,852
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	344	485
借入金	692	692
リース負債	3,206	3,138
未払法人所得税等	258	202
その他の金融負債	80	105
その他の流動負債	2,202	1,991
流動負債合計	6,784	6,616
非流動負債		
借入金	7,436	7,263
リース負債	4,866	4,610
その他の金融負債	45	42
繰延税金負債	24	24
引当金	1,092	1,096
その他の非流動負債	16	16
非流動負債合計	13,483	13,053
負債合計	20,268	19,670
資本		
資本金	1,482	1,494
資本剰余金	3,816	3,828
利益剰余金	9,559	9,337
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	593	523
親会社の所有者に帰属する持分合計	15,450	15,182
資本合計	15,450	15,182
負債及び資本合計	35,719	34,852

（２）要約四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	6,809	7,186
売上原価	△5,165	△5,556
売上総利益	1,644	1,630
その他の営業収益	1	13
販売費及び一般管理費	△1,037	△1,103
その他の営業費用	△4	△2
営業利益	603	538
金融収益	8	11
金融費用	△62	△68
税引前四半期利益	549	480
法人所得税費用	△169	△163
四半期利益	379	316
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	379	316
四半期利益	379	316
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	28.74	23.37
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	28.25	23.32

（３）要約四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期利益	379	316
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	40	△65
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	7	5
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	47	△60
その他の包括利益合計	47	△60
四半期包括利益	427	256
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	427	256
四半期包括利益	427	256

（４）要約四半期連結持分変動計算書

前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	新株予約権
2025年７月１日残高	1,373	4,168	8,755	△0	345	△4	44
四半期利益	－	－	379	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	－	40	7	－
四半期包括利益合計	－	－	379	－	40	7	－
新株の発行（新株予約権の行使）	20	20	－	－	－	－	△3
剰余金の配当	－	△461	－	－	－	－	－
所有者との取引額合計	20	△440	－	－	－	－	△3
2025年９月30日残高	1,394	3,727	9,135	△0	385	2	40

（単位：百万円）

	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
	合計		
2025年７月１日残高	385	14,683	14,683
四半期利益	－	379	379
その他の包括利益	47	47	47
四半期包括利益合計	47	427	427
新株の発行（新株予約権の行使）	△3	36	36
剰余金の配当	－	△461	△461
所有者との取引額合計	△3	△424	△424
2025年９月30日残高	428	14,686	14,686

当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	新株予約権
2026年７月１日残高	1,482	3,816	9,559	△0	569	12	11
四半期利益	－	－	316	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	－	△65	5	－
四半期包括利益合計	－	－	316	－	△65	5	－
新株の発行（新株予約権の行使）	11	11	－	－	－	－	△6
新株予約権の失効	－	－	3	－	－	－	△3
剰余金の配当	－	－	△541	－	－	－	－
所有者との取引額合計	11	11	△538	－	－	－	△9
2026年９月30日残高	1,494	3,828	9,337	△0	503	17	1

（単位：百万円）

	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
	合計		
2026年７月１日残高	593	15,450	15,450
四半期利益	－	316	316
その他の包括利益	△60	△60	△60
四半期包括利益合計	△60	256	256
新株の発行（新株予約権の行使）	△6	17	17
新株予約権の失効	△3	－	－
剰余金の配当	－	△541	△541
所有者との取引額合計	△9	△524	△524
2026年９月30日残高	523	15,182	15,182

（５）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	549	480
減価償却費及び償却費	958	1,076
金融収益	△8	△11
金融費用	62	68
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	104	25
棚卸資産の増減額（△は増加）	1	△91
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	19	105
未払費用の増減額（△は減少）	△405	△364
その他	155	148
小計	1,436	1,439
利息の受取額	3	4
利息の支払額	△60	△66
法人所得税の支払額	△126	△206
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,252	1,170
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△281	△132
無形資産の取得による支出	△170	△39
差入保証金の差入による支出	△52	△40
差入保証金の回収による収入	24	20
その他	△4	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△175	△175
セール・アンド・リースバックによる収入	60	35
リース負債の返済による支出	△812	△901
新株予約権の行使による収入	36	17
配当金の支払額	△461	△541
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,350	△1,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	△62
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△542	△658
現金及び現金同等物の期首残高	5,271	4,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,729	4,002

（６）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

１．報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分決定及び業績評価をするために、定期的に検討を行う事業セグメントを基礎としております。

当社グループは、ヘアカット専門店「QB HOUSE」並びに多様なニーズに合わせた業態である「QB PREMIUM」及び「FaSS」の店舗展開により、ヘアカットサービスを提供しており、国内事業と海外事業に区分して管理をしております。したがって、当社グループは「国内事業」及び「海外事業」の２つを報告セグメントとしております。上記の報告セグメントの決定に際して、集約された事業セグメントはありません。

各報告セグメントの概要は次のとおりであります。

事業区分	主な事業内容	当該事業に含まれるブランド
国内事業	ヘアカットサービスを国内において直営及びFCで展開	QB HOUSE、QB PREMIUM、FaSS
海外事業	ヘアカットサービスを海外において直営で展開	QB HOUSE、QB PREMIUM

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの報告セグメントによる売上収益及び業績は以下のとおりであります。

前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	要約四半期連結財務諸表計上額（注）２
	国内事業	海外事業	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	5,495	1,313	6,809	－	6,809
セグメント間の内部売上収益	3	－	3	△3	－
計	5,499	1,313	6,813	△3	6,809
セグメント利益	531	71	603	△0	603
金融収益	－	－	－	－	8
金融費用	－	－	－	－	△62
税引前四半期利益	－	－	－	－	549
その他の項目					
減価償却費及び償却費	637	320	958	－	958
減損損失	－	－	－	－	－

（注）１．セグメント利益の調整額△０百万円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	要約四半期連結財務諸表計上額（注）２
	国内事業	海外事業	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	5,733	1,452	7,186	－	7,186
セグメント間の内部売上収益	3	－	3	△3	－
計	5,736	1,452	7,189	△3	7,186
セグメント利益	495	42	537	0	538
金融収益	－	－	－	－	11
金融費用	－	－	－	－	△68
税引前四半期利益	－	－	－	－	480
その他の項目					
減価償却費及び償却費	689	387	1,076	－	1,076
減損損失	－	－	－	－	－

（注）１．セグメント利益の調整額０百万円は、セグメント間取引消去であります。
　　２．セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（１株当たり利益）

基本的１株当たり四半期利益及び希薄化後１株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）
親会社の所有者に帰属する四半期利益（百万円）	379	316
普通株式の期中平均株式数（株）	13,209,930	13,548,751
希薄化効果のある普通株式数		
ストック・オプションによる増加（株）	228,027	27,363
希薄化後普通株式の期中平均株式数（株）	13,437,957	13,576,114
基本的１株当たり四半期利益（円）	28.74	23.37
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	28.25	23.32

（重要な後発事象）

該当事項はありません。